

平成30年度

南信高等学校体育連盟 総合体育大会
バドミントン競技会

期 日 平成30年5月12日(土) 学校対抗戦

受付 8:20 監督会議 8:50 開会式 9:30

試合開始 9:50

13日(日) 個人戦 ダブルス / シングルス1回戦

試合開始 9:00

14日(月) 個人戦 シングルス

試合開始 9:00

会 場 岡谷市民総合体育館 (スワンドーム・東体育館)

主 催 南信高等学校体育連盟

主 管 南信高等学校体育連盟バドミントン専門部

補 助 員 岡谷南高等学校バドミントン部員

諏訪清陵高等学校バドミントン部員

【総合的な注意】

- (1) この大会は (公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規定、同公認審判員規程により行います。
- (2) 大会参加者は、平成 30 年度(公財)日本バドミントン協会ならびに高体連登録者とします。

【競技上の注意】

- (1) 初戦のオーダー用紙を大会初日の受付で配布します。各校の監督は用紙に記入の上、8時50分からの監督会議終了時に提出してください。(選手名簿の大会登録番号も記入してください。)
- (2) 学校対抗戦の選手交代は、監督会議の了承でのみ認められます。監督会議前に本部に変更届を提出してください。個人戦の選手変更はいかなる理由でも認められません。
- (3) 学校対抗戦は通告のあり次第、オーダー用紙を進行係に提出してください。
- (4) 学校対抗戦は進行の都合で同一試合を2コート以上でおこなうことがあります。
- (5) 学校対抗戦は3マッチ先取で、勝敗決定後のマッチはおこないません。また、複数コート展開の場合は、勝敗決定後の残りマッチは打ち切ります。一対抗戦内でダブルスと第一シングルスに重複して出場することはできません。
- (6) 学校対抗戦で誤ったオーダーで試合が始まった場合は、当該のマッチを失格とします。選手、監督、主審は対戦相手を必ず確認して試合をおこなってください。
- (7) 同一対抗戦内で試合が連続する場合は、10分を目途にインターバルを与えます。このとき、複と単の順

番の条件はありません。学校対抗戦が連続する場合は、15分を目途にインターバルを与えます。個人戦の連続試合のインターバルは10分を目途とします。

- (8) 各ゲームで一方のサイドが11ポイントに達したときに60秒を超えないインターバルが、各ゲーム間に120秒を超えないインターバルが認められます。
- (9) インターバル中のアドバイスのために、各サイド2名までコートサイドに行くことができます。60秒のインターバルで選手がコートサイドを離れることはできません。
- (10) インターバル中にチェンジエンスが必要な場合は、アドバイスはチェンジエンス後にしてください。
- (11) インターバル中に主審から「(コートナンバー) 残り20秒」のコールがあったら、アドバイス者はコートを離れなければなりません。
- (12) インターバル後のゲーム再開に遅れた場合はフォルトです。
- (13) 学校対抗戦でベンチに入ることができるのは、監督・コーチ・マネージャー・選手(最高で10名)です。監督・コーチはコーチングシートに、選手等はベンチまたはフロアに座ってください。ウォーミングアップは邪魔にならないようおこなってください。学校対抗戦の試合前練習はマッチごとを基本としますが、進行係の指示に従ってください。個人戦はコーチングシートのみ準備しますが、利用する際はインプレー中のコート移動は避けてください。アドバイスは学校対抗戦と同様をお願いします。個人戦の練習はありませんので、当該試合の選手のみがフロアに降りてください。
- (14) 競技時の服装は(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とします。上衣の背面中央に必ず高等学校名及び、都道府県名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとしてください。目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もあります。【上段:学校名(やや大きく)、下段:都道府県名】ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦15cm・横30cmの大きさが基準です(ゼッケンの場合の文字色は、黒色または濃紺色)。使用の場合は4点止めをしてください。
- (15) コーチの服装はマッチにふさわしいものとしてください(Tシャツ・短パン・スリッパ等は不可。選手と同様の試合着は可)。また、コーチングシートやベンチでのモバイル機器の使用は禁止しています。
- (16) クーラーボックスをベンチに持ち込むことはできません。氷嚢・雑巾は、直接床には置かず、水がこぼれないように注意してください。床を濡らした場合は拭き取ってください。

【審判上の注意】

- (1) 会場内の付属物にシャトルが当たった場合はフォルトとします。
- (2) 審判は原則として敗者審判とします。監督・選手は競技規則を精読しておいてください。
- (3) 主審はゲーム前の挨拶時に対戦相手を必ず確認してください。学校対抗戦の場合は、最初にオーダーの確認をおこない、オーダー用紙の交換をしてください。
- (4) 「抗議」は一切認めません。それとおぼしき行動には応じかねます。不審の時は礼儀正しく該当プレーヤーか監督が主審または審判長に「質問」して下さい。もし、その判定に服しない場合は、その試合を放棄したものとみなします。
- (5) 異議の申し立ては書類で競技委員長に提出してください。

【その他の注意】

- (1) 学校対抗戦、個人戦ともに基本的に順位決定戦をおこないます。学校対抗戦は代表決定戦もおこないます。
- (2) 使用シャトル(水鳥第1種検定球)は各校持ち寄りです。1番を準備してください。
- (3) タイムテーブルのコート、開始時間は目安です。変更することがありますので、放送に注意してください。
- (4) 体育館内でのストロボ撮影は禁止です。各校で応援者保護者等への連絡をしてください。
- (5) 貴重品・ラケット・シューズなどの管理は各校の責任で行い、ゴミは各校で責任を持って持ち帰ってください。体育館ではきちんと上下履きの区別をしてください。

【連絡】

県大会について

- ・日程 6月3日(日)~6月5日(火)
- ・会場 信州スカイパーク体育館<松本市>
- ・出場権 男女とも 学校対抗戦 上位6チーム
個人戦 ダブルス ベスト4 シングルス ベスト8
- ・参加料 1人1,000円、申し込み用紙とともに大会最終日に本部に提出